

特長

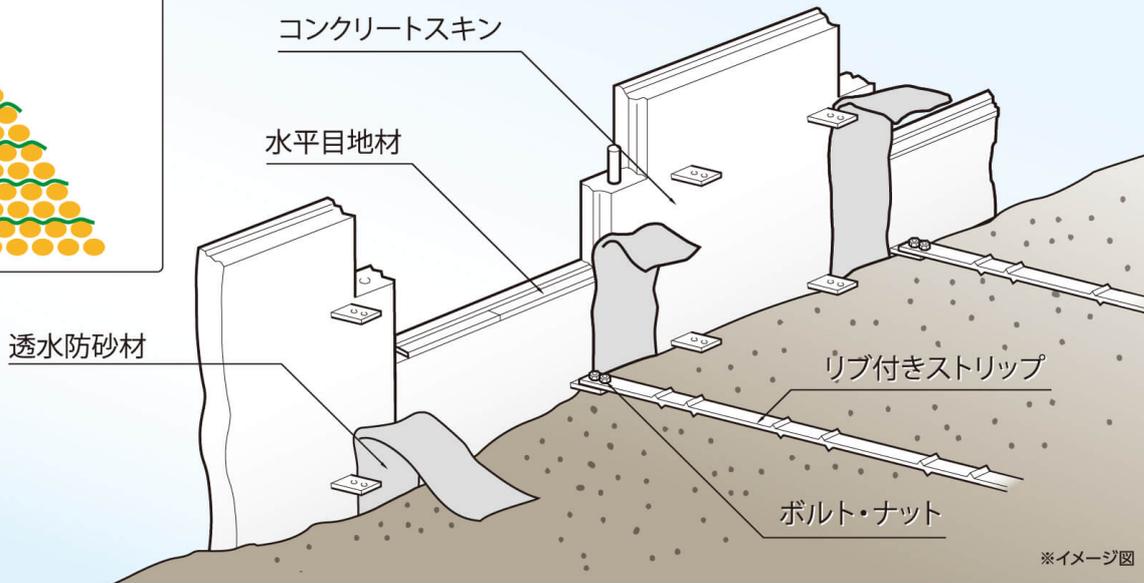
高い垂直盛土が可能な歴史ある工法。

垂直盛土で土地の有効活用が可能。地盤条件や環境用途にも柔軟に対応します。規格化部材のプレハブ工法により特殊技術不要で工期短縮、さらに静かな工事環境を実現します。

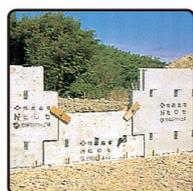


テールアルメ工法

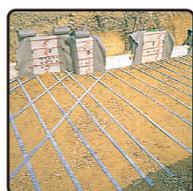
松葉で補強された砂山の原理を応用しています。



基礎整地



スキン設置



ストリップ取付



土のまき出し



転圧



完了



緑化テールアルメ（テラトレールF2工法）

■緑化テールアルメ工法（テラトレールF2工法）は、テールアルメ工法と同じ技術を適用しています。安定性に優れた高盛土はそのままに、メッシュパネル壁面材と植生マットの組合せによる、緑の補強盛土を実現しました。メッシュパネルはシンプルな構造、パネル自体の自立性が確保されているので、施工性にも優れています。



テールアルメとF2の2段構造

